

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3452 回例会 (令和 7 年 3 月 12 日・水)

今週のプログラム

3 月 12 日 (水) 会員スピーチ
「中央銀行のコミュニケーション」
日本銀行 松江支店長 大関雄資氏

次週のプログラム

3 月 26 日 (水) ゲストスピーチ
「オールしまねによる次世代人材育成プログラム」
しまね未来共創チャレンジのご紹介!
一般財団法人 地域・教育魅力化プラットフォーム
しまね事業部 森山裕介氏

・・・結婚月・・・

舟越 隆明会員 7日 長岡住右衛門会員 21日
福田 正明会員 28日

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
3 月 13 日 (木)	米子中央	ANAクラウンプラザホテル米子IF
3 月 17 日 (月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子IF
3 月 17 日 (月)	松江南	松江エクセルホテル東急
3 月 18 日 (火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
3 月 21 日 (金)	米子	ANAクラウンプラザホテル米子IF
3 月 31 日 (月)	米子南	ANAクラウンプラザホテル米子IF

2025年3月～4月の予定

- 3 月 12 日 (水) 歴代会長会
13:30~14:30 会場 1F松
- ※ 3 月 19 日 (水) 休会
- 3 月 26 日 (水) バイキング形式
- 3 月 30 日 (日) 第3・第4・第5グループ合同IM
13:30~17:50
ホスト: 平田RC
会議会場: 平田文化館プラタナスホール
懇親会場: ホテルほり江
- 4 月 2 日 (水) 定例理事会
- 4 月 13 日 (日) 2025-26年度地区協議会
10:30~17:00 (受付10:00)
会場: 米子市文化ホール
- 4 月 19 日 (土) 米山奨学生オリエンテーション
12:00~15:30
会場: ANAクラウンプラザホテル岡山

第3451回例会記録

令和 7 年 3 月 5 日 (水・雨)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	60	41 (リアル ³⁷ オンライン ⁴)	19	67.27	84.48

メーカー: 粟井、舟越、山田泰 (松江南)、大関 (松江東)、福田 (松江しんじ湖)

会務報告

堀江会長

- 本日は会員スピーチ
(株)永江製粉 代表取締役 永江美紀様
- 衛星クラブから4名出席
- 山田一磨会員退会挨拶
記念品お渡し

目次真司幹事

- 本日、例会終了後、定例理事会開催
- 月信3月号の表紙に「松江城魅力アップ大作戦」写真3枚掲載

委員会報告

- 親睦・出席委員会
出席報告
山根 睦会員

プログラム

「事業承継をして学んだこと」

(株)永江製粉 代表取締役 ながえみき 永江美紀氏



二二二箱

23,000 円

堀江 (①永江製粉 永江美紀さまのスピーチに。②本日松江市医師会運営の看護学校卒業式のため早退します。)

谷口正、景山 (永江社長のスピーチを楽しみにしています。家内も大変お世話になっております。)

錦織 (いつもお世話になっている永江さんのお話楽しみにしていましたが、残念ながら本会議中のため、中途退席させていただきます。永江さん、がんばってください。)

小林 (永江美紀さんのスピーチを楽しみにしています。入会されることを期待しています。)

後藤、中村、目次 (永江美紀様のスピーチ楽しみにしています。)

木村 (①永江さんのスピーチ楽しみにしています。②ガバナー月信にむさ苦しい写真が載ってしまい申し訳ありません。)

山田一 (金沢に転勤することになりました。3年間ありがとうございました。)

茨木 (山田一磨会員、大変お世話になりました。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。)

内海 (ひとこと随想に拙文を掲載させて頂きました。顔写真は平成12年の入会時のもので歳月を感じます。)

原田 (本日早退します。)

谷口正 (出席100%賞)

白根 (誕生日)

堀江、森岡 (入会月)

事務局島村 (月信3月号の表紙に「松江城魅力アップ大作戦」の写真が3枚掲載されました。)

ベストメッセージ賞：事務局 島村 (ありがとうございました。これで3回目！)

司会 茨木直人会場監督

【3月理事会報告】

承認事項

- ・江津RC60周年記念式典出席者変更の件
- ・米山奨学生受け入れの件 (2025/4/1-9/30半年間)

審議、承認事項

- ・粟井会員、山田一磨会員の退会に伴い理事変更の件
- ・長野真久会員退会の件

連絡、報告事項

- ・歴代会長会開催についての件

3月8日(土) 新会員歓迎会

時間：16:00～蔵見学、16:30～開宴
会場：李白酒造(有)





かげ やま なお み
景山直観

記録によれば、1966年10月9日「松平不昧公150年祭」が開催されました。一番の記念事業は不昧公が愛した「明々庵」の復興です。この日の茶席は、洋次郎作の釜、兼好法師の筆子幅、水差しは古備前など、歴史に残る名品が揃いました。そして、その記念茶会の亭主は、日本料理会で頂点を極める「吉兆」創業者湯木貞一氏でありました。

貞一氏は、24歳の時に、運命の出会いと言える、不昧公が記した「茶会記」に出会います。

その時から、貞一氏は「茶の湯文化」に傾倒し、特に「不昧公」「懐石料理」「茶道具、雲州蔵帖」の研究に没頭します。その結果、一汁三菜であった懐石料理は、季節の旬を追い求め、料理の数も増え、華やかさを持つようになりました。また、簡易な懐石料理として寺の煙草盆からヒントを得、縁高弁当（松花堂）も考案しました。

貞一氏と松江との関係はこれだけではありません。「松平不昧公150年祭」全体を仕切った人こそ、島根県知事田部長右衛門氏でありました。田部知事は、「吉兆」の馴染みであり、貞一氏に不昧公の「茶会記」を渡したその人だったと言われていいます。田部知事と湯木貞一氏の関係が深かったことを連想させる事実として、昔から吉兆の調理師に島根県、特に奥出雲の出身者が多かった事があります。因みに、現在の「本吉兆」の前総料理

長は隠岐出身の方でした。

さて、時は移り、2019年「松平不昧公200年祭」が開催されました。この際、私は、松江郷土料理研究会記念事業として、「本吉兆」社長湯木潤治氏にインタビューするチャンスを得ました。日頃、会の目的は、「若手調理師の育成」「郷土料理の伝承」としてはいますが、昨今の少子化により調理師希望の数も減少しています。そんな中、「若手の調理師たちに、自分の職業に誇りを持ってほしい。また、憧れの名料理人から応援メッセージをいただきたい。」この一心で、ご縁からご縁を渡り歩きました。そして、偶然、湯木潤治氏に行き当たりお願いしたものでした。説明できない見えないうえに手練り寄せられ、不思議な偶然の繰り返しでした。

本年2月11日「出雲そばの日」と、「松平直政公360回忌」に際し、菩提寺月照寺にて「松江松平そば 献そば式」を開催しました。

「雲州蔵帖」の祖、松平治郷公（不昧公）他、歴代の殿様のお位牌の前で、打ち立ての蕎麦をお供えすると、何とも言えない荘厳な空気に包まれ、心静かに感謝と責務を感じたところです。

（日本料理）

